

◆第5次新座市情報化推進計画（案）（平成28年度～平成32年度）の概要◆

【最近の動向】

- 社会** 情報通信手段の多様化、サイバー攻撃の巧妙化、クラウドサービスの普及、ビッグデータの登場
- 市民** 情報通信機器保有者の増加、ソーシャルネットワークサービスの普及、防災意識の高まり
- 行政** マイナンバー取扱い開始、情報セキュリティリスクの増加

課題

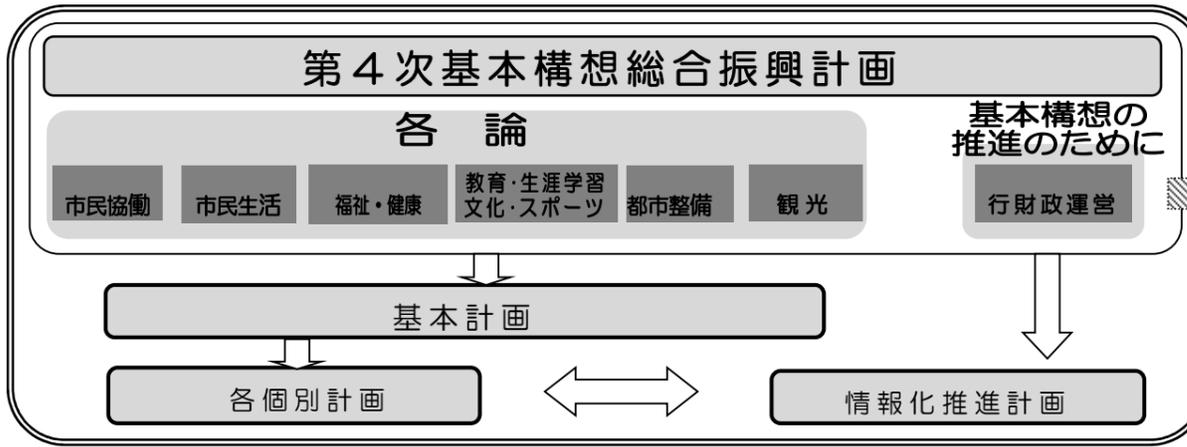
- 1 市民の利便性の向上
- 2 情報セキュリティの強化
- 3 情報システム導入・運用の適正化
- 4 オープンドアの市政の推進
- 5 個人番号の適切な取扱い

【国・県の動向】

国：世界最先端IT国家創造宣言（H25.6）
 県：埼玉県IT推進アクションプラン2014-2016
 （H26.3）

各課題を解決するために

国・県の計画に沿って策定



第4次基本構想総合振興計画における情報化施策

【各論・基本構想の推進のために 行財政運営】
 《◆施策の方向 行財政の効率化・高度化の推進》

情報化の推進

- ・ 情報通信技術の積極的な活用を進め、庁内の情報共有と事務事業の効率化に努めます。
- ・ 電子申請、公共施設の利用予約など、電子市役所の構築を進め、市民サービスの向上に努めます。

行財政改革大綱を踏まえて
 基本構想における施策
 を具体化

行財政改革大綱

行財政改革大綱
 実施計画

第5次新座市
 情報化推進計
 画

◆基本方針1◆

先進技術の活用と既存システムの見直しによる情報システムの最適化

- (1) 情報システムの最適化
- (2) 情報システム調達の適正化
- (3) クラウドコンピューティングサービスの活用
- (4) ネットワークの整備運用
- (5) 庁内の情報化
- (6) ITガバナンスの確立
- (7) 職員の情報リテラシーの向上
- (8) **新庁舎の開庁に伴う対応**

◆基本方針2◆

積極的な情報の発信と電子市役所の推進による市民の利便性の向上

- (1) **番号制度**
- (2) 行政手続のオンライン化
- (3) 収納業務の電子化
- (4) **窓口サービスの利便性向上**
- (5) **個人番号カードの多目的活用**
- (6) 地理情報の活用
- (7) 開かれた行政の推進
- (8) 市民の情報リテラシーの向上

◆基本方針3◆

特定個人情報の保護及び情報セキュリティの強化による安全・安心なIT環境の整備

- (1) **特定個人情報の適切な管理**
- (2) **【情報セキュリティ対策の強化】**
- (3) 情報セキュリティ監査の導入（内部監査人の育成）
- (4) 情報セキュリティポリシーの見直し
- (5) 情報資産の適正な管理
- (6) 情報漏えい対策の強化
- (7) 業務継続計画（BCP）の策定
- (8) 職員の情報リテラシーの向上（再掲）

【第4次情報化推進計画の実績（平成23年度～平成27年度）】

- 基本方針1** 全庁的な情報システムの最適化・高度化の推進 地域情報プラットフォームに対応したシステム選定、情報に強い人材育成
- 基本方針2** 市民が利便性を実感できる電子市役所の推進 電子申請サービスの拡大、公共施設予約システムの導入、CMSの導入
- 基本方針3** 安心・安全にITを活用できる環境を構築する情報セキュリティの強化 情報セキュリティ内部監査の実施、業務継続計画の策定